

すべての国民が情報通信技術を安心して利用できる環境の実現に向けた取組の評価等及び合理性を持った持続的改善の推進について

平成 19 年 2 月 2 日
平成 23 年 7 月 8 日 改定
情報セキュリティ政策会議決定

情報セキュリティ政策会議（以下「政策会議」という。）は、情報通信技術を安心して利用できる環境の構築に向け、以下のとおり、情報セキュリティ対策に係る評価指標に基づく評価やこれを補完して状況を把握するための調査及びこれらを踏まえた持続的な改善等の実現を図ることとする。

なお、これらの取組は、「情報セキュリティ問題に取り組む政府の役割・機能の見直しに向けて」（平成 16 年 12 月 7 日高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定）に基づき、情報セキュリティセンター（以下「センター」という。）が主体的に推進するものとし、各府省庁はこれに協力するものとする。

1 評価指標に基づく評価等の実施

センターは、毎年、評価の実施方針に基づき、評価指標に基づく評価、補完調査、分析等（以下「評価等」という。）を実施するものとする。

2 評価指標に基づくデータの把握及び評価の実施等

センターは、各府省庁の協力を得て、評価指標に基づきデータを把握し、これに基づいて評価を実施するものとする。

なお、センターは、必要に応じて各府省庁の協力を得て、各評価指標に係る具体的目標を設定するとともに、評価指標の見直しを行うものとする。

3 補完調査の実施等

センターは、評価指標に基づく評価を実施することが困難な事項に関する状況を把握するため、各府省庁の協力を得て、補完調査を実施するものとする。

補完調査の実施に当たっては、取組の性質及びこれを取り巻く環境が異なることなどを考慮し、柔軟に対応するものとする。

4 分析

センターは、必要に応じて、評価指標に基づくデータ、評価の結果及び補完調査の結果に基づき、必要な分析を行うものとする。

5 報告

センターは、評価指標に基づくデータ、評価の結果、補完調査の結果及び分析の結果について、政策会議に報告するものとする。

6 持続的な改善

政策会議は、センターからの報告を踏まえ、「取組が不十分と認められる事項」、「更なる取組の改善が期待できる事項」及び「新たに明らかになった克服や解決が必要となる事項」に関し、各府省庁が効率的かつ効果的な対応を行うことができるよう、必要な取組を推進することとする。

7 年度計画等への反映

政策会議は、6に述べた事項、これらの事項に対処するために必要な施策及びその施策により実現しようとする姿を、その定める年度計画及び基本計画に反映するように努めることとする。